

今月のスマイル



受 春の叙勲
章おめでとうございます

内閣府より春の叙勲の受章者が発表され、かすみがうら市では、2人の方が受章されました。

旭日双光章 圓城寺 正道さん

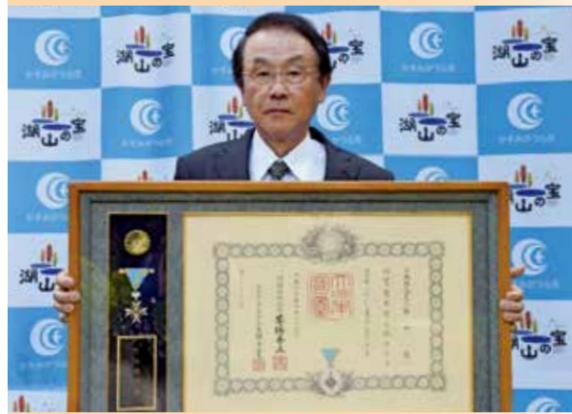
昭和63年に島村議会議員に初当選後、霞ヶ浦町議会議員およびかすみがうら市議会議員として永きにわたり在職し、地方自治の進展と市政の発展に尽力された功績が認められ受章されました。「多くの皆さまのご指導、ご支援による賜物と心から感謝しております」と受章の喜びを話してくれました。

(ご本人の希望により写真の掲載は控させていただきます。)

瑞宝双光章 藤崎 進さん

平成5年から25年間にわたり保護司として、罪を犯してしまった人や非行に陥った人の更生支援、現在は覚せい剤問題の予防・啓発活動などに尽力されその功績が認められ受章されました。「これまで務めることができたのも、支えてくれた多くの皆さまそして家族の支えのおかげだと感謝しています。これからも微力ではありますが、地域に貢献してまいります。」と受章の喜びを話してくれました。

↓瑞宝双光章を受章された藤崎進さん(上佐谷)



医 かすみがうら市民の健康づくりに係る連携
療を身近に！健康について考える

5月16日、神立病院との健康づくり連携協定の調印式が行われました。神立病院は、市民の皆さんにとって身近な医療機関の一つです。地域に根づいた医療機関である神立病院と連携することで、地域に向いた新たな健康づくりの事業展開に取り組んでいきます。病気の予防や改善、介護の必要のない生活を送ることができる健康づくりを目指します。

かすみがうら市民の健康づくりに
関する協定書調印式
かすみがうら市・医療法人社団青洲会神立病院



↑神立病院の平塚進理事長(右)と坪井市長

田 古代米づくり教室
植え作業を親子で体験！

5月6日、田伏地内の水田で「古代米づくり教室」が行われました。第1回では、古代米の田植え作業を行い、5組20人の親子が参加しました。ほとんどの参加者が裸足で田んぼに入り、市民学芸員の指導を受けながら丁寧に植えていました。泥に足をとられながらも普段体験できない作業に家族や友達との会話が弾んでいました。



↑不安定な足元に悪戦苦闘しながらも田植えを楽しむ様子

い会場には多くの親子で賑わいました。自分で釣ったニジマスに夢中！優勝した貝塚さん親子 ※当日の様子は市ホームページでもご覧いただけます。



《親子釣り大会成績》(敬称略)

◎総重量

優 勝	5.9kg	貝塚 悠月・和成(北小)
準優勝	5.0kg	坪 孝大・国博(下稻吉小)
第3位	4.2kg	初鳥 瑛思・正義(北小)
第4位	4.0kg	今井 悠誠・崇博(北小)
第5位	3.6kg	大木 萌衣・常晴(下稻吉小)

◎大きさ

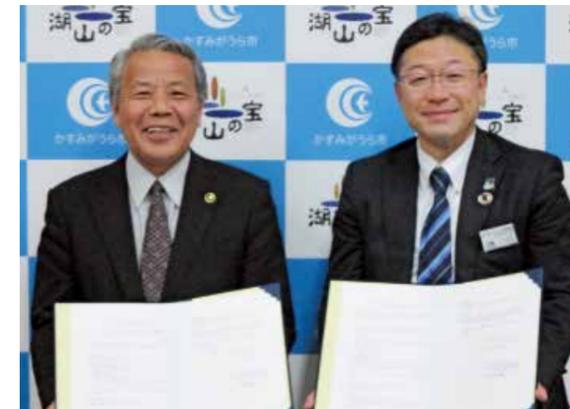
教育長賞	34cm	八幡 大夢(下稻吉小)
------	------	-------------



協 親子釣り大会
かして釣果を競う！

5月26日、雪入川で市子ども会育成連合会主催の「親子釣り大会」が開催され、84組186人の親子がエントリーしました。水面にはニジマスの姿が見え、競技開始のアナウンスを待ちきれない様子の子も達も。開始早々に「釣れたー！」との声も聞こえ、ニジマス釣りを通して親子、家族と触れ合う時間となりました。表彰式後には、つかみ取りも行われ、一生懸命にニジマスを追い、つかみ取りを楽しむ姿が見られました。

↓あいおいニッセイ同和損保の川崎弘毅支店長(右)と坪井市長



地 安心・安全なまちづくりに向けて連携します
方創生に関する連携協定の締結

4月25日、千代田庁舎であいおいニッセイ同和損害保険株式会社と本市は、「地方創生に関する連携協定」を締結しました。今後は、市における災害対応の検討や、市民向けの交通安全講習などに、災害や交通事故などのリスク管理のノウハウをもつ同社から専門家の派遣を受けるなど、両者が協力して安心・安全なまちづくりに取り組む予定です。

市 産業能率大学の学生による市のPR
製品の認知度向上と魅力の発信

5月5～6日に、本市および(株)筑波銀行と三者連携協定を締結している産業能率大学の学生が、大学が隣接する自由が丘の商店街で開催されたスイーツフェスタにブース出店。晴天に恵まれ大盛況のイベント会場で、市産の冷やし焼き芋や市推奨品「湖山の宝」でもあるパウンドケーキなどを販売。購入者には学生自作のパンフレットも手渡し、多くの来場者に本市の魅力を伝えて頂きました。



↑手作りの看板などで市産品をPRする産業能率大学岩井ゼミの皆さん

